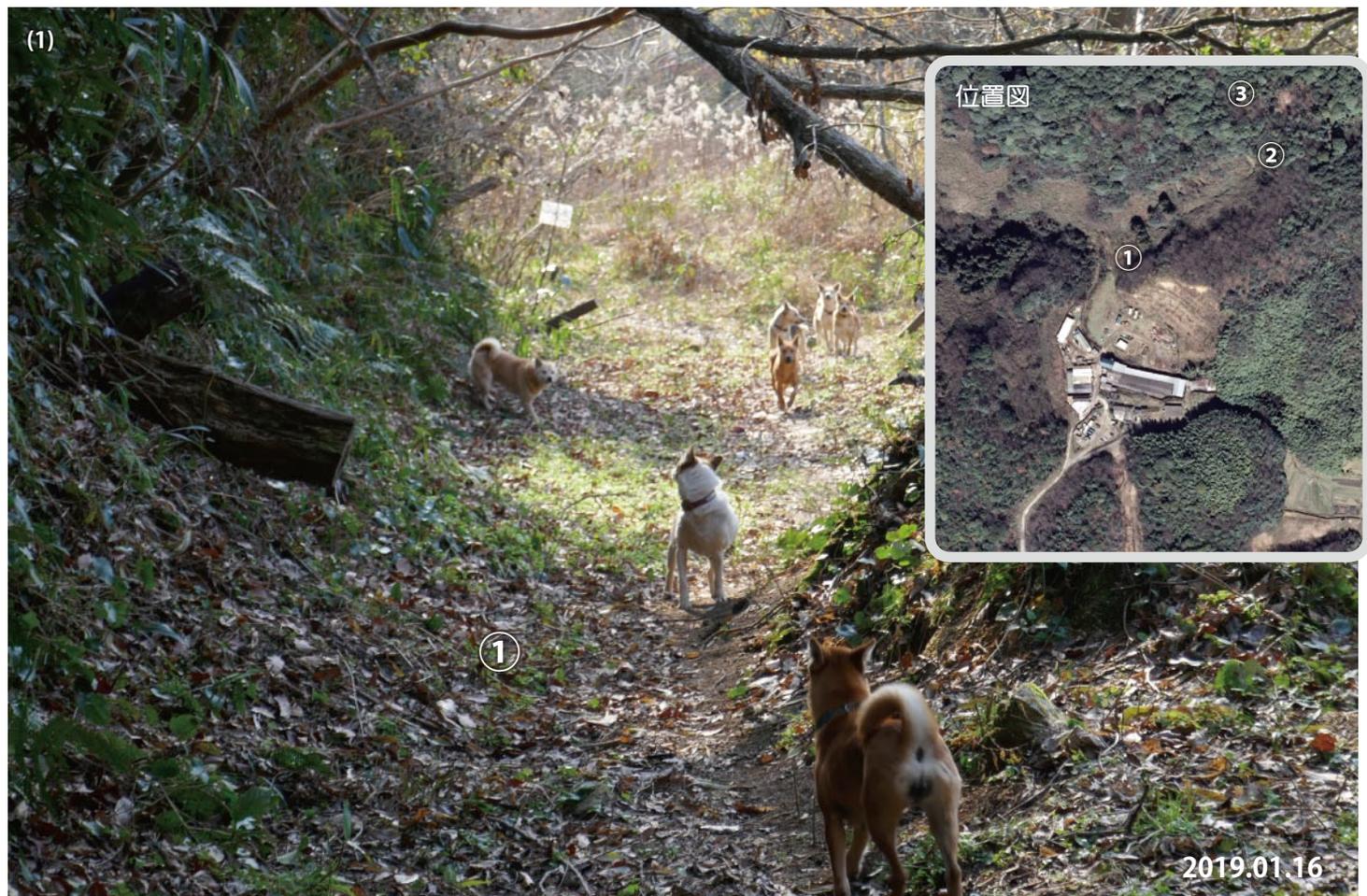
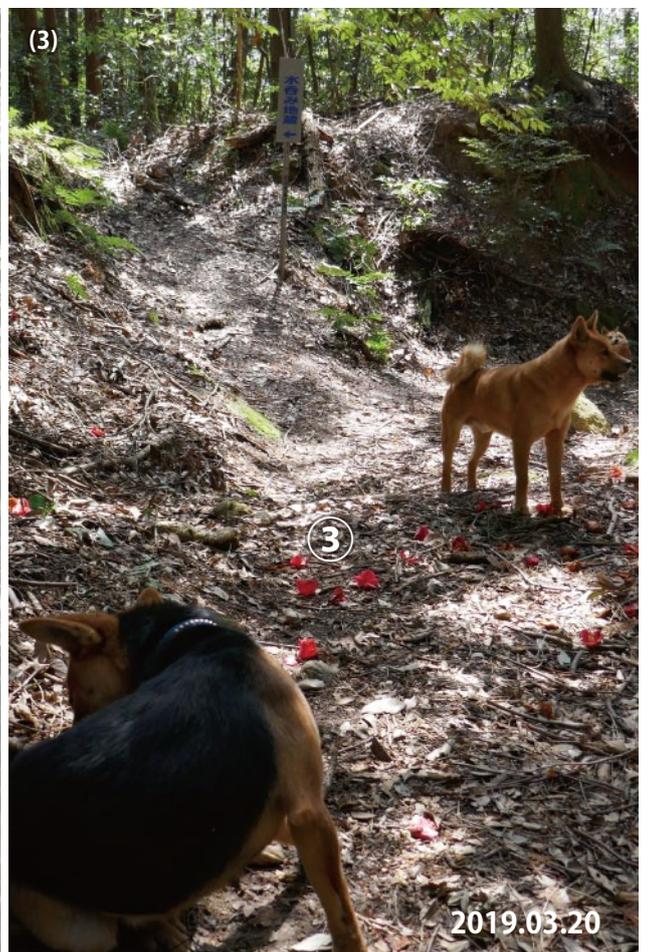


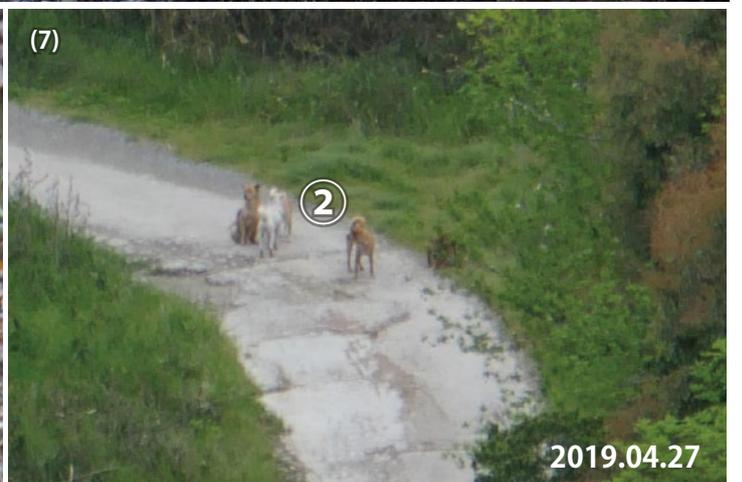
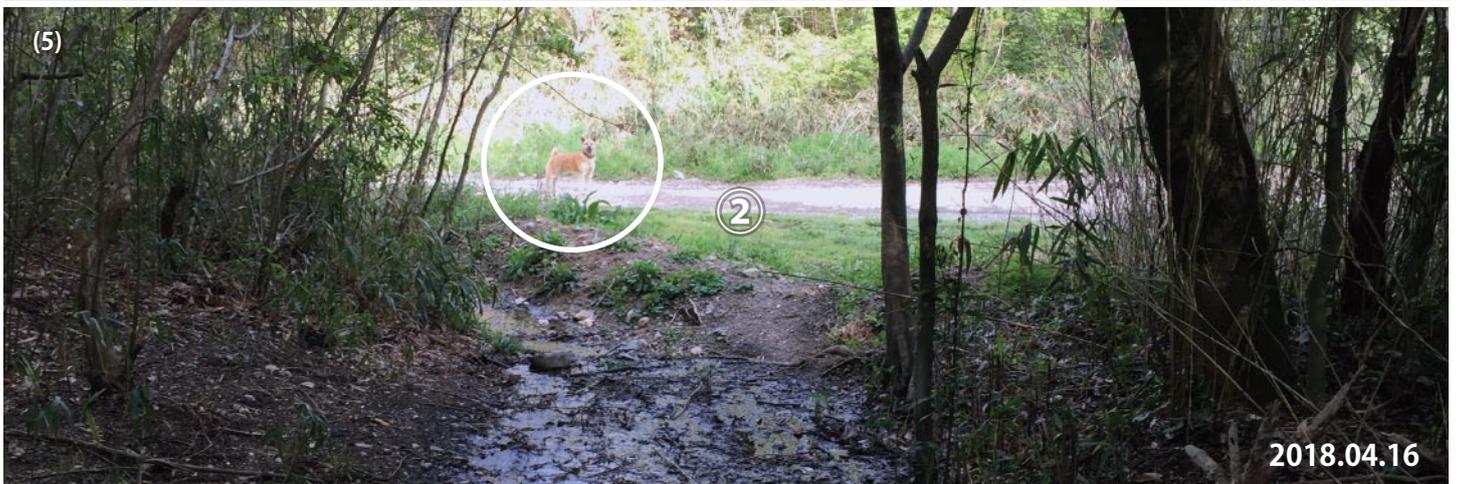
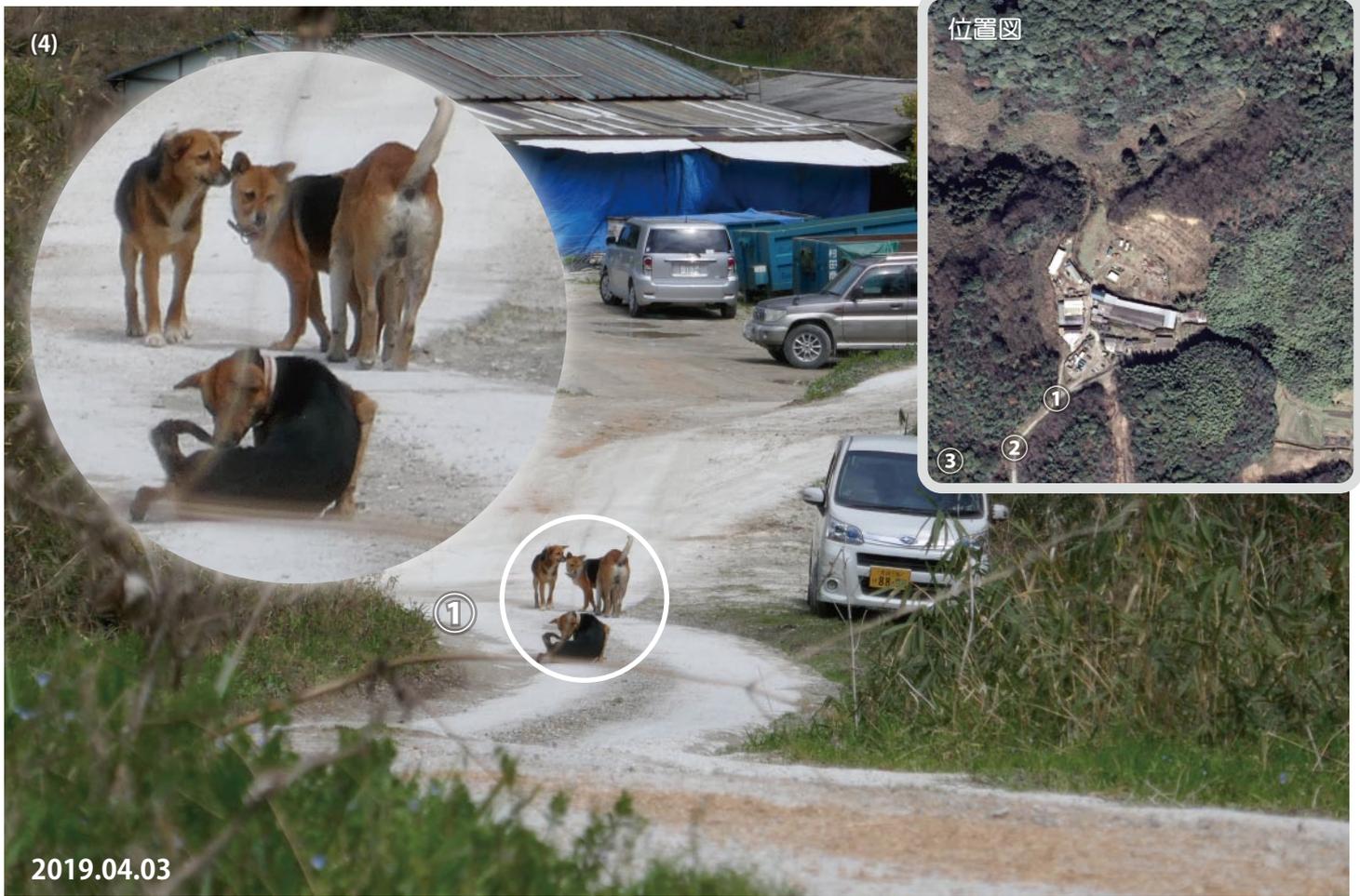
村田養豚場に近づくとうえかかってくる犬



浄瑠璃寺から村田養豚場の敷地の間を抜ける道を歩いて村田養豚場近くまで来ると数頭から十頭ほどの犬が吠えながら駆け寄ってくる。



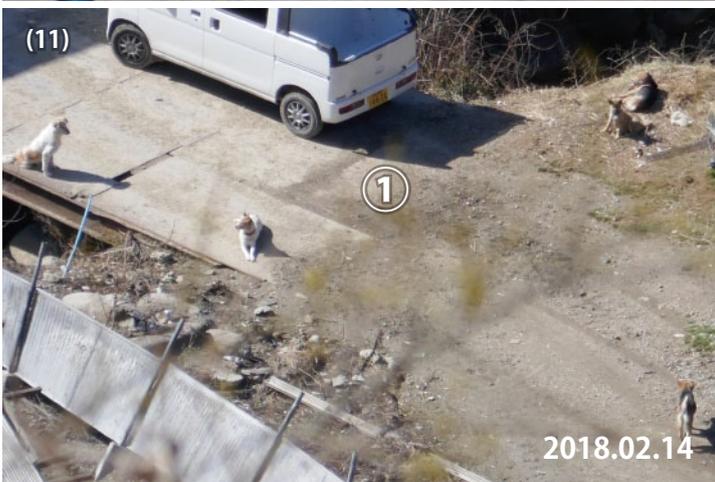
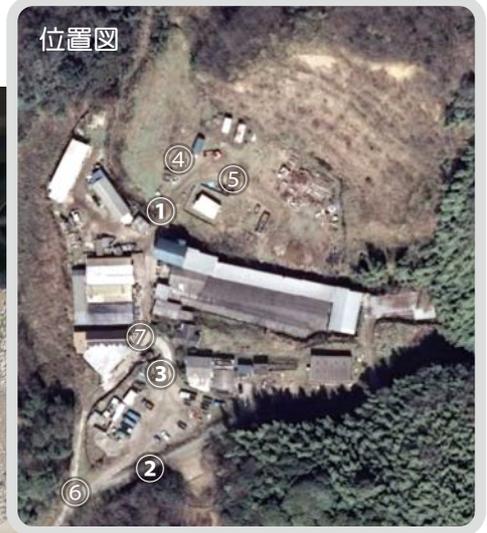
首輪のある犬と首輪のない犬と一緒に行動している。

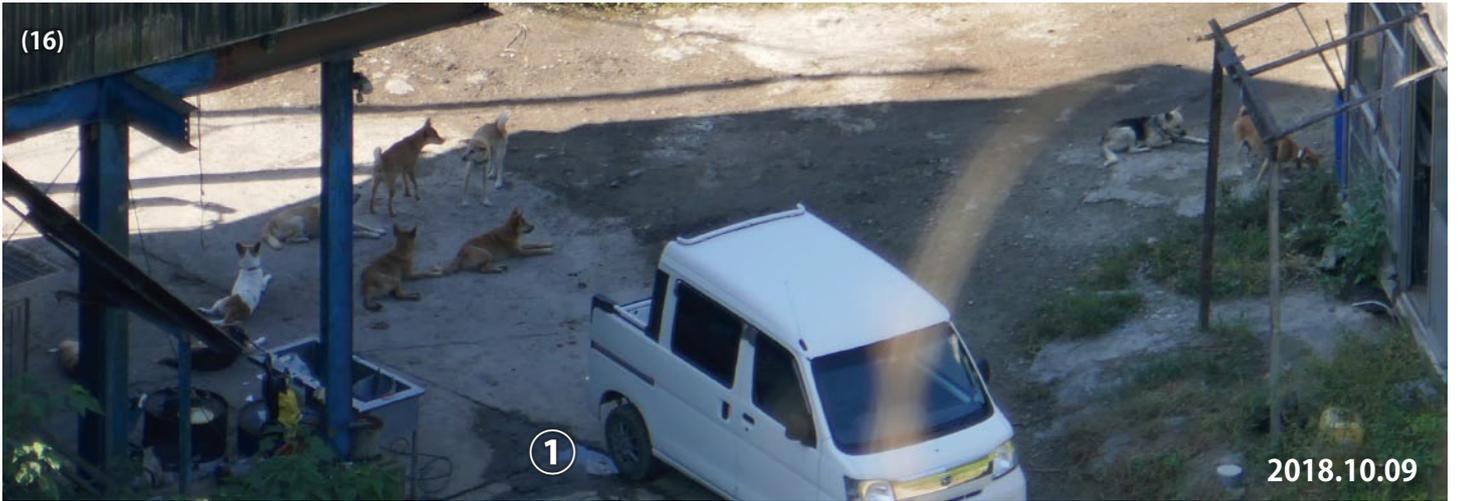
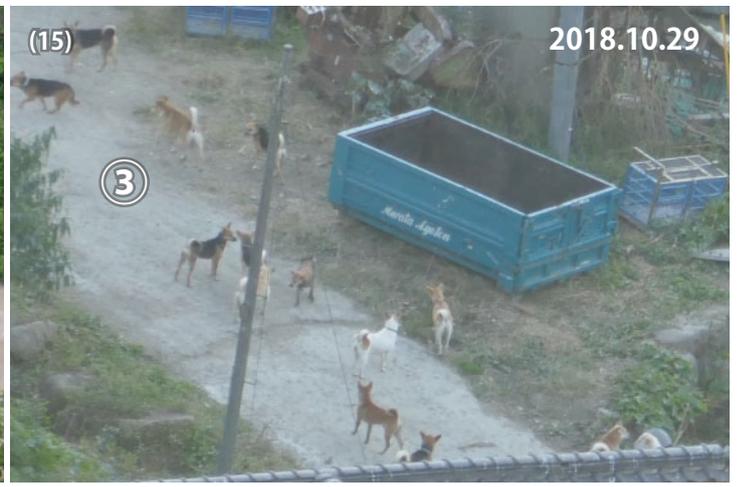


奈良側から村田養豚場の敷地の間を抜ける道へ向かう場合も、やはり数頭から十頭ほどの犬が吠えながら駆け寄ってくる。府県境の道にも徘徊犬が現れ、一頭だけの場合は逃げることが多いが、複数頭いる場合はこちらに吠えかかってくる。

村田養豚場には常に放し飼いの犬がいる

位置図

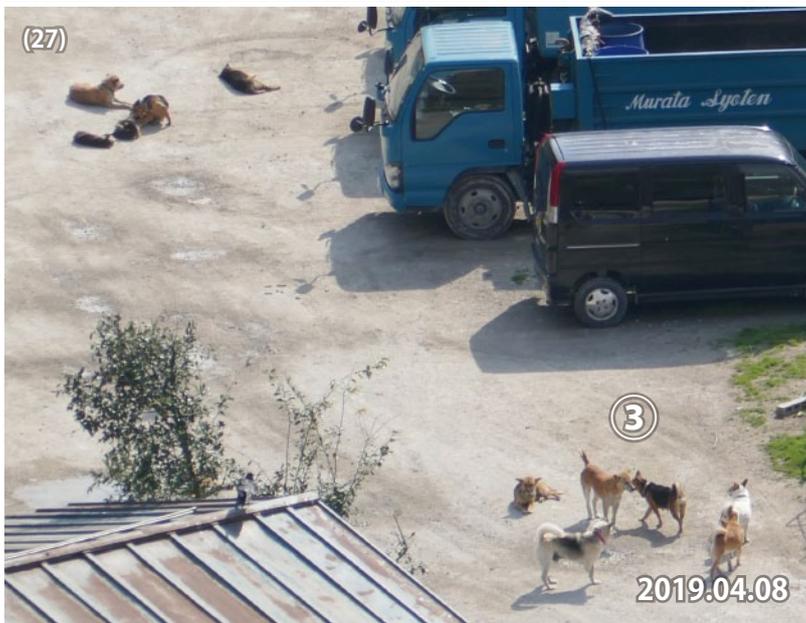






村田養豚場では年間を通じて、子犬が次々と生まれている。







2019年8月26日、奈良市保健所職員が青い捕獲箱を回収しに来たが、放し飼いの犬を見ても特に村田養豚場に何も言わず帰った。この捕獲箱は蓋が閉まったままで、全く機能していなかった。保健所職員は雑草に埋もれていたもう一つの捕獲箱を見つけられず、諦めて一つだけ持ち帰った。